

K 大学（短期）：「港湾情報処理講座及び実習」

講座のねらい	<p>情報化時代がさらに進化する中で、港湾を取り巻く業務の IT 化も、急ピッチで進んでいる。また、ビジネスのグローバル化、貿易の自由化、各国や地域との経済連携協定が次々と発足し、内外の国際物流関連の業務推進環境も大きく変化している。</p> <p>本講座は、輸送、荷役、保管、通関より構成される港湾ロジスティクス業務の全体を統合する内外の情報システムの総論、各論を学び、さらにそれらを基礎知識に業務実習を徹底させることで、港湾物流を担う即戦力の人材育成を目指す。</p>
--------	--

講座の概要

*前期の 17 コマで、港湾情報処理の総論、各論を徹底講義する。
*前期最後の 1 コマで、試験を行う。
*後期の 8 回（1 日 2 コマ）で、前期に学習した知識を利用して、業務実習を行う。
*後期最後の 1 コマで、試験を行う。